

2026年度第1回町田市防災会議 議事録

日時	2026年6月5日（金） 10時30分～11時15分
場所	町田市庁舎3階 第一委員会室
出席者（敬称略）	<p>■会長 町田市 市長 稲垣 康治</p> <p>■委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市 副市長 神蔵 重徳 ・町田市 副市長 堀 哲 ・町田市議会 議長 佐藤 和彦 ・町田市議会総務常任委員会 委員長 吉田 つとむ ・町田市議会健康福祉常任委員会 委員長 渡辺 さとし ・町田市議会文教社会常任委員会 委員長 加藤 真彦 ・町田市議会建設常任委員会 委員長 若林 章喜 ・町田市議会災害対策委員会 委員長 松岡 みゆき ・一般社団法人 町田市医師会（代理） 事務長 阿部 斉人 ・公益社団法人 東京都町田市歯科医師会（代理） 事務参与 笠原 裕至 ・一般社団法人 町田市薬剤師会 会長 佐藤 康行 ・東京都建設局南多摩東部建設事務所 所長 鈴木 直也 ・東京都水道局多摩給水管理事務所 所長 落合 秀光 ・町田市教育委員会 教育長 小池 慎一郎 ・警視庁町田警察署 署長 五十嵐 真慈 ・警視庁南大沢警察署 署長 海老原 健 ・東京消防庁町田消防署 署長 村上 元 ・陸上自衛隊第1師団第1施設大隊（代理） 第2中隊長 中村 憲人 ・町田市消防団 団長 飯島 保彦 ・日本郵便㈱町田郵便局 局長 長塚 晃彦 ・ヤマト運輸㈱ネコサポ多摩ニュータウン営業所 所長 杉浦 秀征 ・東日本旅客鉄道㈱町田駅 駅長 曾我部 敬 ・小田急電鉄㈱町田駅 管区長 溝呂木 広明 ・東急電鉄㈱長津田駅 駅長 堀之内 憲一 ・神奈川中央交通㈱町田営業所 営業所長 笹間 貴徳 ・小田急バス㈱新百合ヶ丘営業所 所長 伊藤 繁 ・㈱N T T 東日本東京西支店（代理） 担当課長 佐竹 良介 ・東京電力パワーグリッド㈱多摩総支社 総支社長 大風 大 ・東京ガス㈱東京西支店 支店長 浅倉 浩 ・一般社団法人 東京都LPガス協会南多摩支部町田部会 部会長 加藤 良泰 ・一般社団法人 町田市建設業協会 会長 佐々木 信幸 ・町田市町内会・自治会連合会 会長 長谷川 義剛 ・町田市民病院 病院事業管理者 金崎 章 <p>（欠席委員）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人 東京都獣医師会町田支部 防災担当 羽太 真由美 ・京王電鉄㈱相模原管区 管区長 森田 夢人 ・立教大学 教授 杉浦 郁子 <p>■事務局 町田市防安全部防災課 防災安全部長 大貫 防災安全部次長 中坪 担当課長 井上 担当係長 清水 担当係長 齋藤</p>

1. 開会

- 事務局開会

2. 挨拶

- 町田市長 稲垣 康治
 - ・平素より町田市の防災行政に対し多大なるご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
 - ・昨年は9月に復興への歩みを始めた能登半島を豪雨が襲い、年度末には全国各地で林野火災が頻発するなど、激甚化、頻発化する災害に対し、市民の関心、防災意識は日々高まっているところでございます。
 - ・能登半島地震や東日本大震災等の状況からみても、大規模災害が発生した場合、行政だけで、十分な災害応急対策を実施することは極めて困難でございます。
 - ・行政としては関係機関の皆様との連携が重要であると考えております。引き続き、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。
 - ・今回の防災会議では、ぜひとも闊達なご議論をしていただき、皆様から町田市の防災に関するご意見やご要望をお聞きできればと思います。
 - ・本日はどうぞよろしくお願いいたします。

<各委員による自己紹介>

3. 議題

(1) 「町田市地域防災計画（2027年度修正）」修正方針（案）について

- 事務局説明
(資料1の説明)

<質疑>

- 【町田市議会総務常任委員会 委員長 吉田 つとむ】
以前の防災会議において、会議の構成メンバーに現況関係の方々が含まれていないため、見直しを検討すべきと提案した。今回からメンバーが少し変わったように思うが、この点について事務局より説明をお願いします。

→【事務局】

防災会議の構成については、他自治体にヒアリングを行うなどして見直しを行っております。

→【町田市議会総務常任委員会 委員長 吉田 つとむ】

今後、管工事業および廃棄物処理事業に関わる方々もメンバーに含めた方が良いのではないかと考えています。

- 【町田市議会災害対策委員会 委員長 松岡 みゆき】

先日は台風第6号の接近に際し、市内31箇所に避難所が開設されたが、実際に何名の方が避難されたか教えていただきたい。

また、市内の全小・中学校が休校となったが、いつ頃休校が決まったか、教えていただきたい。

→【事務局】

避難者は計14名でした。

→【町田市教育委員会 教育長 小池 慎一郎】

休校に関しては、給食材料の調達の関係もあり、前日の午前中に、各学校に対して休校措置を取るよう伝達し、同日午後に保護者への連絡を行っております。

○【町田市議会災害対策委員会 委員長 松岡 みゆき】

バスの運行状況はどのようであったか。

→【神奈川中央交通（株）町田営業所 所長 笹間 貴徳】

運休、迂回運行はしておらず、通常運行でした。

→【小田急バス（株）新百合ヶ丘営業所 所長 伊藤 繁】

同様に運休、迂回運行はしておらず、通常運行でした。

○【町田市町内会・自治会連合会 会長 長谷川 義剛】

在宅避難をしてもらうために、転倒防止対策が有効であると考えています。以前は市で補助を行っていましたが、今後、そのような取り組みを実施する予定はありますか。

→【事務局】

国、東京都、町田市において在宅避難等を推奨している状況であることから、補助メニューとして、新たに家具転倒防止器具、消火器、感震ブレーカー等を追加する案を、6月議会に上程しております。本件については改めて周知させていただきます。

<審議>

⇒異議なしのため承認

(2)「玉川学園第六地区防災計画」の認定について

○事務局説明

(資料2、2-2の説明)

<質疑>

⇒質疑なし

<審議>

⇒異議なしのため承認

(3) 2026年度町田市総合防災訓練について (案)

○事務局説明

(資料3の説明)

<質疑>

○【町田市議会健康福祉常任委員会 委員長 渡辺 さとし】

総合防災訓練の目的①のうち、②防災教育について、「児童生徒等を対象に～」とありますが、市内の小・中学生が対象という認識で良いでしょうか。

→【事務局】

市内の小・中学生を対象に実施するものです。

→【町田市議会健康福祉常任委員会 委員長 渡辺 さとし】

防災教育は市内の小・中学生が対象とのことですが、市内の高校・大学へのアプローチのほか、何か連携して取り組んでいることがあれば教えていただきたい。

→【事務局】

大学に関しては、学園祭に出展するなどして、周知・啓発活動を実施しております。高校については、防犯に関する啓発活動等にとどまっており、災害に関してはアプローチできていないという状況です。課題として受け止めさせていただきます。

○【一般社団法人町田市建設業協会 会長 佐々木 信幸】

総合防災訓練の目的③について、以前は「顔の見える防災訓練」ということで、各団体が現場に集まって訓練を実施していました。しかし、今回の資料には記載されていないため、実施しないということでしょうか。

→【事務局】

資料に記載していませんが、顔の見える関係を構築するために、今後も継続して実施します。

○【町田市町内会・自治会連合会 会長 長谷川 義剛】

総合防災訓練の目的②のうち、②避難施設開設運営訓練について、主に自治会の会員の方々に参加している状況です。そのため、実際に災害が発生して、訓練の経験がない非会員の方々も避難所に来た場合、自治会での対応は難しいのではないかと懸念しております。可能であれば、市において、自治会への加入を検討していただくよう周知していただきたい。

→【事務局】

自治会等への加入率を上げるために、町田市防災アンバサダーの方々に防災に関する情報発信を行っていただいています。今後も様々な手段で周知していく予定です。

○【町田市議会災害対策委員会 委員長 松岡 みゆき】

特に若い世代に対して、町田市防災 WEB ポータルの存在を周知する必要があると考えており、市としてどのように周知しているか教えていただきたい。

→【事務局】

広報で周知しているほか、先日の台風の際はエリアメールで案内しました。

<審議>

⇒異議なしのため承認

【町田市長 稲垣 康治】

ありがとうございます。本会議でいただいたご意見につきましては、今後、計画や訓練の内容に反映させていただきます。

5. 閉会